

◀ 山形県道路空間 3次元点群データの概要 ▶

◎ 3次元点群データとは？

UAV 写真測量、地上レーザスキャナ等による 3次元測量によって得られた 3次元座標を持った点データの集合。(CIM 導入ガイドライン(案)(国土交通省)より)

対象物にレーザを照射し、その反射を計測することで対象物が点の集まりで表され、膨大な点の集まりは、それらが個々に位置情報や色情報を含んでいます。

◎ オープンデータとは？

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用(加工、編集、再配布等)できるよう、…公開されたデータ。(オープンデータ基本指針(デジタル社会推進会議幹事会決定)より)

山形県道路空間 3次元点群データは、CC BY4.0/ODbL のデュアルライセンスを設定しており、営利・非営利目的を問わず、どなたでも無料で自由にご利用可能です。

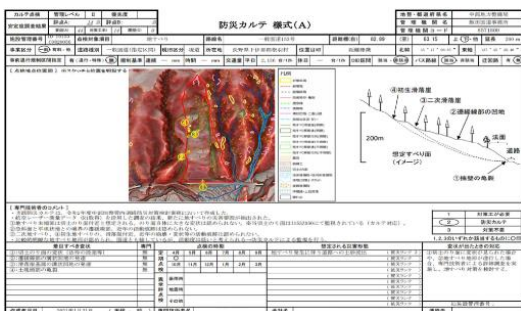


ダウンロードページ (G 空間情報センター)

◎ 利活用方法は？

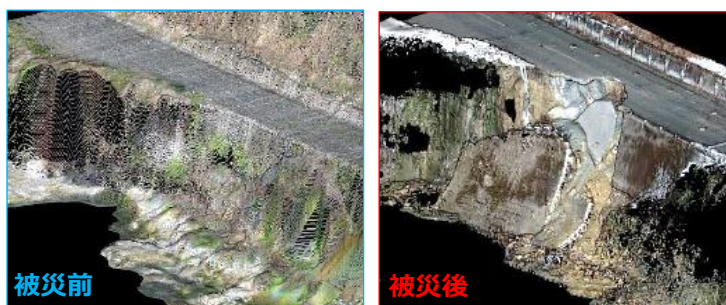
道路行政及び建設産業の分野においては、道路施設の調査・点検や、災害現場における被災状況の把握等への活用が想定されます。

また、オープンデータであることから、利用者それぞれの自由なアイデアでの利活用が期待されます。



道路施設の点検

(三次元点群データを活用した道路斜面災害リスク箇所の抽出要領(案)(国土交通省)より)



被災箇所の状況把握
(被災前後のデータ比較)

◎ オープンデータの概要

1 MMS 点群データ

MMS（移動計測車両）で計測した、県管理道路空間（災害等により通行不能区間を除く）の3次元点群データ（las形式）。

2 ULS 点群データ

ULS（UAVレーザ）で計測した、特定道路土工構造物（※）の3次元点群データ（las形式）。

※緊急輸送道路等の特に重要な道路に存する、長大切土又は高盛土

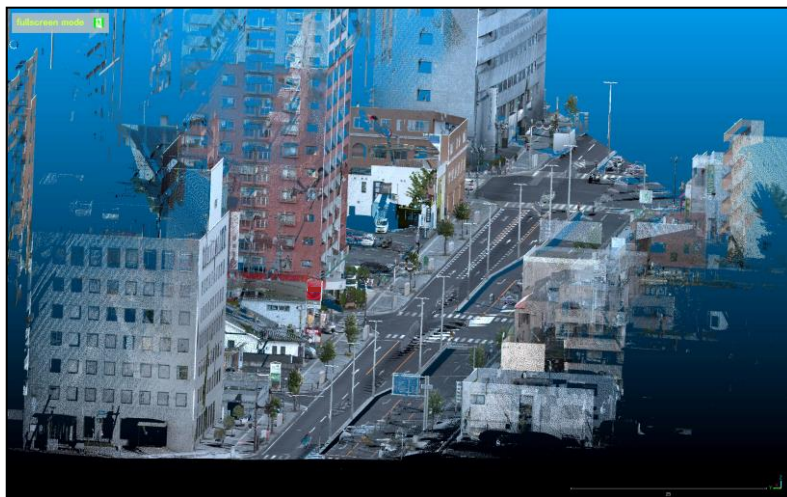
3 その他

MMS 走行軌跡データ、路線データ、ダウンロード操作手順書

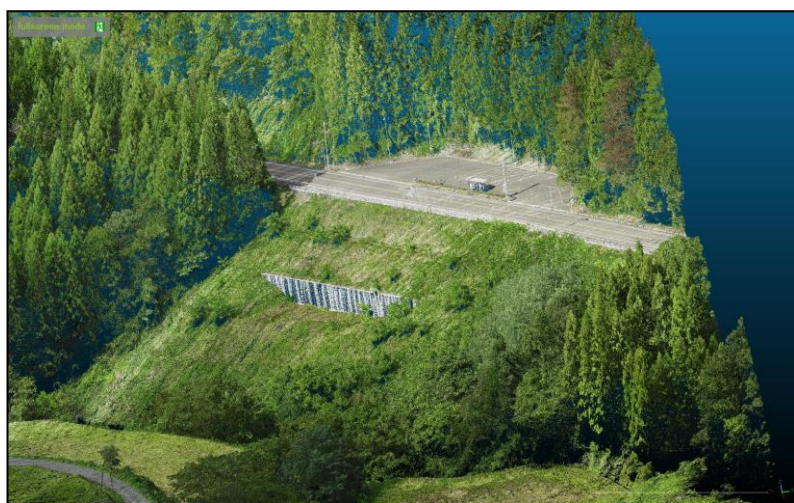
その他詳細は、ダウンロードページにてご確認ください。



MMS 計測



(主) 山形停車場線 (山形市十日町)



(国) 348号 (白鷹町滝野)



ULS 計測

